

～新規採用職員のご紹介～

仁淀川地区では佐川町で4月1日、令和4年度の新採用職員入組式を行いました。谷脇憲二常務は「社会人としての第一歩は、挨拶です。組合員や利用者、職員同士、打ち解け円滑なコミュニケーションをとるためにも挨拶を忘れずに、仕事を一つずつ覚え、JA職員として組合員・利用者の力になれるよう頑張ってください」と激励しました。新採用職員は以下の通りです。



ばばまゆ
● 馬場 真由

(佐川支所 信用共済課)

仕事を早く覚え、何事にも自分から積極的に行動し、明るく笑顔で頑張ります。



なかくま ゆうき
● 中熊 佑宜

(伊野支所 信用共済課)

1年目で不安なこともありますが、1日でも早く利用者様の力になれるよう頑張ります。



まつもと りな
● 松本 莉奈

(とさし営農経済センター
営農販売課 (指導))

自分の品目を持ち、先輩み
たいにうまく指導できるよう
頑張りたいです！

土佐市支所管内より



やりたいことを見つけたい!

石元 茉依ちゃん(7歳)
緋莉ちゃん(5歳)

仲良し姉妹のまーちゃんとあーちゃん♪ 昨日買ってもらったぬいぐるみを持って、ポーズをとってくれました♡

二人はお人形遊びが大好き! サンタさんにももらったポポちゃん人形とお弁当セットで、おまごとするのが大好き。お弁当は他の人形たちにも分けてあげています♪

まーちゃんの夢は歯医者さんになること。あーちゃんはアイスクリーム屋さんになることです。二人の夢が叶いますように♪

黒岩のお茶にのめり込み中!

村田 千絵子さん(39歳)
和花奈ちゃん(5歳)
樹くん(2歳)

「茶にのめり込んでいて、家族からも不思議な目で見られています(笑)」と笑顔を見せる千絵子さんは、東京都出身。ご結婚後、2014年に夫婦で夫の地元である、黒岩地区に移住しました。義父が作るお茶のしっかりとした力強い味わいに衝撃を受けたそう。

「お茶はたくさんの方が関わってできる。様々な技術が詰まっています!」とキラキラと目を輝かせて話してくれました。

佐川支所管内より



2016年には日本茶インストラクターの資格を取得しました!

仁淀川地区

から こんにちは 今月の○○気になる人

斗賀野支所管内より



おしどり夫婦の物語

寺岡 隆さん(82歳)
香代子さん(81歳)

二人の出会いはお見合い。当時、隆さんは大阪で働いていて、香代子さんは大阪に行くつもりはなかったそう。ご縁がなかったんだと思って大阪に戻った隆さん。ところがその後、会社の先輩から「彼女が来てんで」と! 香代子さんが大阪に現れたのでした♡

二人はしばらく大阪に住んだ後、帰郷。金婚式も過ぎ、今では一緒に住む孫が19歳。隆さんの米作りも手伝ってくれて「孫がかわいい」と、顔をほころばせる二人でした。

意外とやんちゃな

小町ちゃん♡
小町ちゃん(メス・柴犬・2歳)
飼い主: 中田 菜々美さん

愛くるしい笑顔で、パッチリカメラ目線の小町ちゃん。ちょきんぎょタオルをかけたソファの肘置きが定位置です♪ お座りも伏せも完璧☆
とってもお利口な小町ちゃんですが、子どもの頃はやんちゃそのもの。散歩で紐をひっぱるのはもちろん、リビングの壁を噛んで穴をあけてしまいました。しかも3カ所...! でも、かわいいからOK! お父さんが板でしっかり補修しています♪

吾川支所管内仁淀より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



照度計で作業場の明るさを測りました

1 営農

GAP強化に取り組む 集出荷場を巡回

コスモス営農経済センターは、行政などと連携し、農業生産工程管理（GAP）の強化に取り組んでいます。同センターの岡林隼平営農指導員は2か月に1回、県高吾農業改良普及所の職員と共に同センター管内の7つの集出荷場を巡回し、出荷作業や作業機械、用具の管理状況などを確認しています。

4月27日の巡回では、越知支所の集出荷場で、ミツバの出荷作業場の明るさを専用の機械を使い確認しました。作業場では

作業員が古いミツバの葉を取り除いたり、一束の量を整えたり、水洗いした後、袋詰めをします。巡回では照度計を使って作業場の明るさを測り、520ルクスであることを確認しました。そのほか、生姜予冷庫の温度や衛生状況などを現場で確認しました。岡林指導員は「チェックシートの確認だけでなく、現地を見て確認することが大切。巡回を通して食材の安全、労働者の安全を確保し、よりよい集出荷場にしていきたい」と話しました。



赤肉メロンの生育状態を確認する果物バイヤー

2 販売

母の日に「赤肉メロン」好評 土佐市高岡メロン部会

土佐市高岡メロン部会は「母の日」向けの赤肉系アールスメロンの生産に力を入れていきます。2020年は1800玉を出荷しました。その後、年々増加となり、22年は4000玉の出荷をします。

マックスバリュ西日本が企画する「母の日」フェアで、今年で4年目。四国4県と淡路島の約140店舗でフェアを展開しました。

同社は4月22日に出荷予定のメロンハウスを視察し、生育状態を確認しました。視察を

受けたメロン農家は「皮付近まで真っ赤でおいしそうなメロンに育った。抜群の食味で、糖度もよい。おいしく食べてもらえると嬉しい」と太鼓判を押しました。

同部会では、ゴールデンウィークや「母の日」の他、中元、歳暮、年末年始など時期ごとにも赤肉メロン出荷に力を入れています。とさし営農経済センター営農販売課の大野雄二さんは「市場や量販店の要望に可能な限り対応して、販路拡大に努めたい」と話しました。

5 販売

大好評ハウス小夏 とさのさと感謝祭



ハウス小夏の試食を勧める生産者

とさし営農経済センターは4月9日、「とさのさと感謝祭」でハウス小夏の消費宣伝を行いました。JA職員や生産者6人が参加しました。贈答用の箱詰めや袋詰めを準備。試食した来店者は「甘くておいしい」「小夏の季節が来た。遠くに住む家族に送りたい」などと喜びました。

同イベントでは、農産販売課が9・10日の両日でお茶の詰め放題を、青壮年部宇佐支部は10日にピーマンの詰め放題を行うなど、賑わいました。

3 共済

黄色い安全傘 新入学児童へ



弘田校長(左)に傘と旗を手渡す大平支所長

JA共済は地域貢献活動の一環として「黄色い交通安全傘」603本と「横断旗」140本を管内の28校に寄贈しました。

4月1日には、土佐市立高岡第一小学校に傘78本と旗を贈呈。土佐市支所の大平さおり支所長が同校の弘田博一校長に傘と旗を手渡しました。弘田校長は「黄色でよく目立つので、すぐに一年生と気づいてもらえるし、自動車や自転車も気をかけてくれると思う」と笑顔で受け取りました。

6 営農

一番茶 上々の出来 池川茶業組合



一番茶を摘採する品原組合長

仁淀川町の池川茶業組合では、4月17日に一番茶の摘採を始め、4月いっぱい収穫を行いました。品原組合長は「3月下旬から4月上旬にかけて、雨が少なく心配した。その後、気温も上がり、降雨もあったため、順調に生育した。霜害もなく、新芽もきれいで上々の出来」と話しました。

同組合は組合の加工場で荒茶に加工し、JAを通じて県内や静岡県の業者に販売するほか、小売茶の販売にも力を入れています。

4 販売

初夏の味！ ハウス小夏の出荷



ハウス小夏を箱詰める作業員

戸波集出荷場では4月6日からハウス小夏の出荷が始まりました。早生の「宿毛小夏」から始まり、晩生の「西内小夏」と続きました。

光センサー選果機で果形や大きさ、糖度を選別し、作業員が1玉ずつ確かめながら規格ごとに5kg箱に詰めました。戸波支所経済課の広瀬修久さんは「糖酸のバランスがよく、味が濃い。たくさん食べてほしい」と話しました。同出荷場では9人が、シーズン通して約80トを出荷しました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

カリフラワー 純白な花蕾を適期に収穫

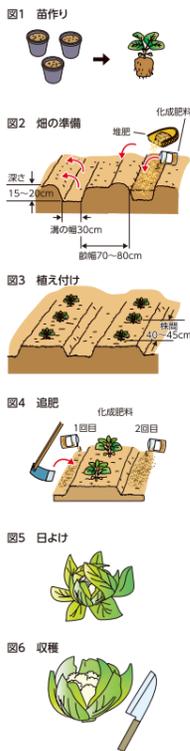
園芸研究家 ● 成松次郎

カリフラワーの生育適温は15〜20度といわれ、耐暑性、耐寒性のある野菜です。夏まき・秋冬取りが一年で最も作りやすい時期で、温暖地では7月中旬〜8月下旬が種まき期です。

「品種」カリフラワーは花蕾(からい)ができるには、茎葉の大きさとある程度の低温が関係し、中生品種は早生品種に比べ、より進んだ生育と、より低い温度が必要で、そのため、長い間の収穫を楽しむには品種の使い分けが必要で、早生品種では「ハロック」(サカタのタネ)、「スノークラウン」(タキイ種苗)、「雪まつり」(武蔵野種苗園)など、中生品種では「輝月」(野崎採種場)、「スノードレス」(タキイ種苗)などがあります。茎葉と花蕾がコンパクトな「美星」(サカタのタネ)、スティック状に花蕾が伸びる「カリフローレ」(トキタ種苗)など、ユニークな品種もあります。

「苗作り」直径7.5〜9cmのポリポットを使い1ポット当たり4〜5粒を

まき、子葉展開時に密生部を間引き、本葉2〜3枚で1株に間引き、本葉5〜6枚まで育てます。128穴のセルトレイでは1穴2粒まき、間引いて本葉3〜4枚まで育てます(図1)。育苗期間中は、防虫ネットのトンネル被覆で害虫の飛来を防ぎます。



「畑の準備」植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて、深く土を耕しておきます。1週間前に幅幅70〜80cm、深さ15〜20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)、100g程度と堆肥2kgを施し、土を戻してよく混ぜて畝を作ります(図2)。「植え付け」本葉5〜6枚の頃、株間40〜45cm程度に植え付けま

す(図3)。植え傷みが起こらないように、植え穴には十分水を注いでおきましょう。「追肥」植え付け20日後ごろに畝の片側に化成肥料を畝1m当たり50gくらいまいて、土寄せします。その20日後ごろに畝の反対側に同量を施用します(図4)。「病害虫の防除」ヨトウムシ、コナガなどが多いため、「トアロー水和剤CT」などで駆除します。「収穫」花蕾が見えたら、花蕾に日焼けや汚れが付かないように、外葉の1〜2枚を内側に折って花蕾に載せます(図5)。花蕾が12cm以上の大きさになり、つぼみの表面が緻密なうちに、外葉を6〜7枚付けて切り取ります(図6)。

冷やしラーメンにサラダに! 万能みそだれ

＜材料＞(2〜3人分)
 ・みそ…小さじ2 ・エコープかつおだし…大さじ1
 ・エコープこめ油…大さじ2
 ・エコープらっきょう酢…大さじ2 ・すりごま(白)…小さじ1

＜作り方＞
 ① みそをかつおだし、らっきょう酢でばすようにして混ぜる。
 ② こめ油を少しずつ加えながらさらに混ぜ、すりごまを加えて完成!

＜コツ・ポイント＞
 みそは種類等で味や塩分が違いますので、少量ずついれて味を調整してください。また、らっきょう酢がない場合は米酢でOKです。その際砂糖小さじ2程度入れて甘味調整してくださいね。

ためてみて!! イチオシ商品

エコープ かつおだし・こめ油・らっきょう酢

Aコープ・直販店で取扱中!
 (店舗によっては取り扱いがない場合がございます。ご了承ください)

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

イノシシとの共存

本来イノシシは臆病な動物です。しかし、山林が荒れることで十分な食物を得ることができず、平野部には誘引する作物等があることから生息地を拡大してきています。

また、イノシシは夜行性と思われるのですが、それは人間を警戒するためであり、日中も絶えず活動しています。このことから、電気柵を設置した場合は常時電源を入れることが肝心です。夜間センサーを使用していると、日中に被害を被るようになります。さらには、一度味を占めたイノシシは体当たりしてでも突破を図ろうとするものです。専門員はイノシシの生態と被害対策について学習する場を設け、地域ぐるみで防除活動ができるような体制を構築することが今後の課題だと痛感しています。イノシシやその他の小動物の被害で困りの方がおいででしたら、「遠慮なく専門員までお申し出ください。」

※写真は日中に管内の田園を闊歩する雄イノシシ(推定70kg)



鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区
 鳥獣被害対策専門員
 上地 和久
 携帯電話: 0903-890673

ノース地区
 鳥獣被害対策専門員
 真辺 忠志
 電話: 0889-217823
 (ノース宮農経済センター)



生姜

「根茎腐敗病対策」

に向けての防除について

生姜栽培において、根茎腐敗病対策をしっかりと行いましょう。

気温、湿度が上がる梅雨時期付近から根茎腐敗病菌の卵胞子がかん水や雨水によって拡散し、発病してしまいます。

根茎腐敗病に罹病してしまうと場合によっては、ほ場全体へ蔓延し、収穫ができなくなります。

根茎腐敗病に対する薬剤は予防です。発病してしまうと進行を抑制するのは大変です。薬剤は主に「ランマンフロアブル」、「オラルク顆粒水和剤」、「ユニフォーム粒剤」があります。効果的な使い方としては、雨、かん水前に「ユニフォーム粒剤」を10a/9kg〜18kgを株元に施用します。また、降雨後やかん水後は、「ランマンフロアブル」を500倍〜1000倍希釈でかん注処理、「オラルク顆粒水和剤」については、2000倍〜3000倍希釈でかん注処理を行います。

防除のポイント

① 罹病株を早期に見つけ、適切な処置をしましょう。対応が遅れると、収量へ大きく影響してきますので十分注意しましょう。

② 定期的に予防を促し、ローテーション防除をこころがけましょう。



根茎腐敗病に罹病した生姜



営農指導員 中山 大路

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

花が一輪飾ってあるだけで気分が明るくなりますね。楽しむためのポイントを教えて頂きました。

(伊野支所管内・Hさん 66歳)

花を飾る習慣があまり無かった私ですが、3月末で退職するときにかわいい花束をもらい何かほっこりして改めて花っていいなあ...と思ったことでした。もうとやっばりうれいすよな。

(斗賀野支所管内・Iさん 58歳)

▼まずは一輪挿しからチャレンジするとよいとよく聞きます。私はコショウなどの調味料の空き瓶で一輪挿しをします。結構可愛く挿せるので、何個も並べて飾っています。花のある暮らしが少しでも身近になればうれいすよ！

小学生のとき宿毛市に住んでいたのですが、給食のメニューで豚汁が大好きすぎたんですけれど、販売はされていまいたいですね。こんなに心を込めて作られていることに感動いたしました。

(土佐市支所管内・Iさん 16歳)

▼給食の、豚汁が大好きすぎ、って、すごくうれい言葉...！ 宿毛さくら味噌加工部さんのお味噌を、いつか食べられる日が来るといいですね！

96歳で仕事がんばっているなんてすごいです!! ひっくりです。

(新居支所管内・Hさん 85歳)

▼生涯現役を体現してくれている、濱田良水さん。することがある、したいことがある、というのは、健康長寿につながる、強く思った出会いでした！ みなさん、うちの近所のスーパーおしいちゃん、おばあちゃんも教えてください！

家庭菜園にカボチャを作っています。えいのうページが参考になりました。

(越知支所管内・Oさん 69歳)

▼タイムリーにカボチャの記事が載りましたね！ その後、順調に生育しているでしょうか？ また、様子をお聞かせください。

イラストコーナー



(土佐市支所管内・Mさん 76歳)

あぐりライフスクール (佐川会場・土佐市会場)

「あぐりライフスクール」と女性部土佐市地区の「カルチャースクール」が合わさり、新しい企画として、再出発！それぞれ気になる企画や参加しやすい場所でお選びいただけます。お気軽にご参加ください。

佐川会場(佐川支所パストラルホール)

◎PPバンドのかごバッグ作り

日時 6月28日(火)/8月23日(火)/10月25日(火)
9時30分～

講師 西森みどり

参加費 一般 400円 / 部員 200円

◎「土佐和紙」がまぐち作り

日時 7月26日(火) 9時30分～

講師 田原あけみ

参加費 一般 1,400円 / 部員 1,200円

問合せ 組合員課
0889-22-7809 (加藤・平松)

その他プログラムや詳細はこちら



土佐市会場(とさし営農経済センターのみり館 他)

◎PPバンドのかごづくり教室

日時 6月16日(木)・17日(金)
7月14日(木)・15日(金) 13時30分～

講師 石元千恵(高岡女性部)

参加費 一般 300円 / 部員 200円
※初回はPPバンド1玉プレゼント

◎手芸教室

日時 7月5日(火) 13時30分～

講師 久礼田朝美(波介女性部)

参加費 一般 300円 / 部員 200円

問合せ 土佐市支所
088-854-0321 (坂本)

その他プログラムや詳細はこちら

